



事業報告書

事業名	安全安心部会 (事業NO. /)	
事業費	2,522	円
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>第14回日置地区防災訓練は11月20日(日)に城東公民館を会場に開催いたしました。午前8時から各集落において災害確認の集合訓練をしていただいた後、各自治会から代表者に参加いただいたの訓練は、誰一人取り残さないをスローガンに災害時の対応や避難訓練、特に災害要配慮者(障がいのある人・高齢者・乳幼児等)の対応について学びました。</p> <p style="text-align: right;">いってきま(7=0) ←</p>	

事業報告書

事業名	安全安心部会「登下校見守り事業」 (事業NO.2)	
事業費	1,332 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>小・中学校の登下校時間に老人クラブ・PTA・自治会が協力して交差点での立ち番や学校までの付き添い活動をしている。</p>	


事業報告書

事業名	健康増進部「いきいき塾」 (事業NO. 9)	
事業費	79,321	円
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>市健康課から補助を受けて取り組んでいる健康体操「いきいき塾」は参加者は健康課が人選をし、まち協スタッフ(自治会推薦)が補助員として支援する形になっている。地区のいきいき塾で経験したことを参加したスタッフが自分の自治会でのいきいき体操の実践につながることを期待している。毎週水曜日が実施日となっているが、コロナ禍に配慮して城東公民館を会場としているが本来は日置ふるさとステーションでの実施となっている。</p>	

事業報告書

事業名	敬老会事業 (事業NO. 4)	
事業費	821,035 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p> 毎年75歳以上の後期高齢者を対象に、式典と記念祝品の贈呈をしてきたが、コロナ禍でもあり式典は中止。記念の祝品を各自治会ごとに自治会長により贈呈した。自治会のなかには個別に敬老会を開催されているところもあるが、同様に中止されている。今後はコロナが終息してきた状況を判断し式典・演芸会等の計画も進めたいと考えている。 </p> 	


事業報告書

事業名	ふれあい福祉部「いきいきサロン」スタッフ会議 (事業NO. 5)	
事業費	9,622 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>新型コロナ禍の中での開催をどうするか、介護サポーター「タンポポ」のメンバーと繰り返し取り組みを協議するも終息の気配無く、中止をせざるを得なかった。この間1名が亡くなり、独り暮らしが困難となって子供のところに移住した人が2名。施設入所が1名と参加者の数が大きく減少した1年だった。月2回の開催時にはサロンを楽しみにしていた人たちただけに、中止が続いたことで、家族から認知が進んだと報告されるケースもあった。コロナ禍を無視して開催することも難しく、コミュニティ活動の困難な課題であった。</p>	

事業報告書

事業名	ふれあい福祉部「高齢者見守り活動・福祉会議」 (事業NO. 6)	
事業費	52,132 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>2月26日城東公民館において「日置地区福祉会議」を実施。高齢者や障害のある人を見守る地域づくりのあり方を豪雨等の災害時での対応について歌手で防災士でもある石田裕之氏を講師に研修した。また地域の独り暮らし高齢者や介護の必要な人たちの見守り活動、非常時の対応について「誰一人取り残さない地域づくり」の市取り組みについて説明を受けた。</p>	


事業報告書

事業名	ふるさと交流部会「盆踊り大会」「通学合宿」 (事業NO. 8)
事業費	4,200 円
〔内訳〕	盆踊り実行委員会 2,100 通学合宿実行委員会 2,100
事業写真	
事業概要・効果等	<p>「盆踊り大会」「通学合宿」のいずれもコロナ禍での取り組みは困難として実行委員会で中止が決定され、委員会のみの開催でした。※写真は過去のもの</p>

事業報告書

事業名	生きがい創造部「丹波篠山ひな祭り」「ふるさと探訪」事業 (事業NO./〇)	
事業費	102,761 円	
〔内訳〕	ひな祭り 89,613 ふるさと探訪 13,148	
事業写真		
事業概要・効果等	<p>生きがい創造部会は毎年実施している「丹波篠山ひな祭り」を3月19日から26日の1週間「中立舎」と「ささらい」で開催しました。日置会場の特色は丹波市の稲畑土人形をはじめとするひな祭りに使われていた明治・大正・昭和に飾られていた土人形を多数展示していることです。郷土の文化継承の一環です。またふるさと探訪事業では波々伯部神社で開催された「正月岩見神楽」や「元気になるコンサート」、2か月に1度開催される「ついたち市」の見学や、開催支援をいたしました。</p> 	

事業報告書

事業名	ふるさと営農部「都市と農村交流事業」 (事業NO.)	
事業費	19,415 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>4月から毎月開催している西宮北口自治会との交流朝市「丹波ささやま元気市」は10年目となり、北口自治会の定着した行事になっている。日置地区内の野菜生産者から預かった野菜を北口自治会が管理している公園に持って生き販売するもので、新鮮で安価な野菜が人気となっている。</p>	

様式第7号(第10条関係)


事業報告書

事業名	ふるさと営農部「ステーション活用事業・土曜街カフェ」 (事業NO./3)	
事業費	255,570 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>「日置ふるさとステーション」の活用として、地域の人たちが気軽に集える空間づくりとされているのが毎週土曜日に開催する「土曜街カフェ」。地域おこし協力隊員の黒川さんを中心にコーヒーや紅茶、クッキーなどを安価に提供している。近隣の高齢者には特別な空間になっており、毎週欠かさず参加している人もある。10時から3時までの営業時間だが、一人暮らしの方もあり半日ダベリングができることで、楽しみが増えたと喜ばれています。</p>  	

事業報告書

事業名	ふるさと営農部会「きみこのパン教室」・「パン販売」 (事業NO. 14)	
事業費	399,511 円	
〔内訳〕	地域づくり交付金230,197	自主財源 169,314円
事業写真		
事業概要・効果等	<p data-bbox="308 920 1453 1205">特産の波部黒大豆を顕彰する活動として黒豆納豆「コベクロ」を販売しているが、さらに黒豆パンや黒豆ピザなどを啓発することを考え、まち協委員の指導で「きみこのパン教室」を始めた。月2回第2・4木曜日に実施することとしたが、パンを焼くレンジの数が限られており、1回の生徒数は4・5人にせざるを得ず、大気希望者もあって好評である。今後、回数を増やすことも考えたいがまち協予算との関係で、講師謝金・材料代等との積算をしながら参加費(個人負担)を検討している。本年は初期投資としてレンジや冷蔵庫との購入などで支出が増えた。</p> <p data-bbox="308 1211 1453 1391">昨年度まで日置地区の地域おこし協力隊として活動していた児島さんがパン屋を開業されており、リピーターも多く毎週金曜日はそのパンの委託販売をしている。特産の黒豆を練り込んだ黒豆食パンが好評でリピーターが多くなっている。日置地区で活動した協力隊員が丹波篠山市を拠点に人生を切り開くことに、まち協としては最大の応援をしたいと考えている。</p> 	


事業報告書

<p>事業名</p>	<p>機関誌発行とネット活用 (事業NO. /5)</p>	
<p>事業費</p>	<p>32,230 円</p>	
<p>[内訳]</p>		
<p>事業写真</p>		
<p>事業概要・効果等</p>	<p>機関紙の発行は開催事業が少なかったため2回のみとなったが、ホームページやフェイスブックなどインターネットを活用した情報発信はできている。</p>	


事業報告書

事業名	施設備品管理事業 (事業NO. /6)	
事業費	135,960 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p> 日置ふるさとステーションの利活用と特産品波部黒黒豆の顕彰を目的とした「パン教室」開催にあたり、必要な備品を整備したもので、パンを焼くためのオーブン2台を購入した。 </p> 	

事業報告書

事業名	施設借り上げ料支援事業 (事業NO. 17)	
事業費	300,000 円	
〔内訳〕	中立舎60,000円 日置ふるさとステーション240,000円	
事業写真		
	<p>中立舎は所有者である山尾文明氏(宝塚市在住)との契約で年額6万円。日置ふるさとステーションは丹波篠山市との契約で月額2万円(年額24万円)となっている。</p>	

事業報告書

事業名	事務員雇用事業「まち協事務局手当・施設管理手当」 (事業NO. 18)	
事業費	427,500 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>中立舎2階に事務所を置き、週3回の事務の他、施設管理として、中立舎と日置ふるさとステーションの利用運営に当たっている。日置ふるさとステーションには地域おこし協力隊黒川さんが日常的な管理をしているが、土曜街カフェ(土曜日)・パン販売(金曜日)・パン教室(木曜日)・日曜サロン(不定期)の開設や運営については、世話人(黒川さん不在時の喫茶コーナーのスタッフ・パン教室講師)をまち協役員の中から調理師等の有資格者に依頼するなどのコーディネート役をしている。</p>	

事業報告書

事業名	施設運営管理事業「中立舎・日置ふるさとステーション」 (事業NO.19)	
事業費	528,854 円	
〔内訳〕	地域づくり交付金489,254	補助金 39,600円
事業写真		
事業概要・効果等	<p>施設の運営に関する経費(光熱水費・通信費・管理用品等)に充てている。中立舎には庭園もあり。賃貸契約の中では、賃貸契約が安価な分管理経費はまち協が負担することとなっており、古民家であることから暴風雨等で突発的な修理費がかかることも予測されるため、施設の維持に関する公的支援の必要を感じている。日置ふるさとステーションについてあ市からの借用であり、施設整備については市の対応と理解している。</p>	

事業報告書

事業名	自治会長会地区運営費「視察研修」 (事業NO. 20)	
事業費	241,800 円	
〔内訳〕		
事業写真		
事業概要・効果等	<p>毎年実施している城東自治会長会の先進地視察研修。豪雨災害で大きな被害を受け復旧作業が進んでいる岡山県総社市を視察訪問。河川のルートを変更するなど大規模な改修が行われていました。想定外の災害はどこでも起こりうる今日の気象条件。今までの安全神話は役に立たないことを、今一度考えてみる状況にあることを改めて学んだ研修となりました。</p> 	